

評価シート

耐震	部位	壁	分類	閉鎖型	有効期限	2027年3月31日	評価番号	A-413	
評価技術名称					連絡先	https://www.aichi-gensai.jp			
構造用合板補強工法 真壁「裏棧なし」					愛知建築地震災害軽減システム研究協議会				
					実験実施機関 : 名古屋工業大学				
概要	技術概要 真壁で間柱、裏棧を用いずに、構造用合板で補強する工法。								
	技術の特徴						コスト		
	<ul style="list-style-type: none"> 一般流通品なので取り扱いが容易 						サンプル構面	32,538 円/kN	
						設計見積り例	—		
適用範囲					写真・図				
構法		木造在来軸組工法							
規模		3階建て以下							
基礎、地盤		特になし							
適用部位		内外壁							
耐震性能									
評価仕様: 真壁仕様									
壁基準耐力		壁基準剛性							
5.2kN/m		730kN/rad./m							
A-111からの低減係数 $\alpha = 1.0$ 低減なし 壁基準耐力 $5.2 \times 1.0 = 5.2$									
設計方法									
① 柱接合部による低減 : 取付部分が健全であること									
② 劣化による低減 : 取付部分が健全であること									
施工者指定									
特になし									
主要構成部材の仕様									
仕様	構造用合板	真壁、厚 12mm、縦使い、各高さ 400mm 以上							
		釘 N50、CN50、@100mm 以下、四周打ち、端あき 15mm 以上 20mm 以下							
	間柱	なし							
	継手受材	なし							
	上下受材	なし							
	四方受材	奥行 30×見付 40mm 以上、釘 N75 @150mm 以下、または N90 @200mm 以下							
	下地材	なし							
	アルミアングル	なし							
かさ上げ材	なし								
その他									